

## 万願寺トウガラシの作期拡大と生産ピークの分散

農業総合研究所では、万願寺トウガラシの早期収穫による作期拡大と生産ピークの分散による労働力平準化を目的とする栽培試験を行っています。

平成21年度試験では、収穫時期を早めるために、農業資源研究センター育成の「TMBC5DH35」系統を2月下旬に定植し、内張りとトンネルを組み合わせた無加温栽培を行っています。3月下旬から収穫を開始しており、本栽培方法に適した整枝方法やマルチ資材の検討、さらに生産ピークを分散させるため、枝の切戻し時期・方法の検討を進める予定です。



万願寺トウガラシの生育状況（定植26日後：3月23日）